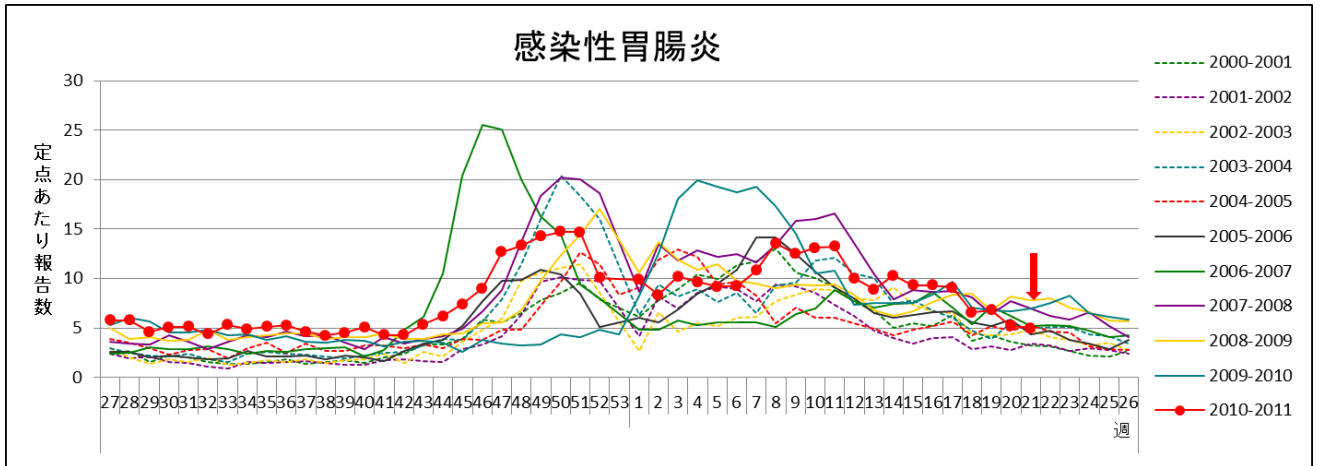


感染性胃腸炎情報

2011 年 第 21 週 (5 月 23 日 ~ 5 月 29 日)

第 21 週 (5 月 23 日 ~ 5 月 29 日) の、県内の定点医療機関 (54 定点) からの患者数は、前週より減少しました (283 → 268 人 定点あたり 5.24 → 4.96 人)。

冬から春にかけては、ノロウイルスやロタウイルスなどウイルスによる胃腸炎が多いですが、梅雨から夏にかけての高温多湿になる時期は、食中毒菌などによる胃腸炎にも注意が必要です。外出後や食事前の手洗いを励行し、感染を予防しましょう。患者の吐物や便、おむつの取り扱いにも注意し、二次感染にも気をつけましょう。



※感染性胃腸炎は、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年27週～今年26週を1シーズンとして、グラフを作成しています。

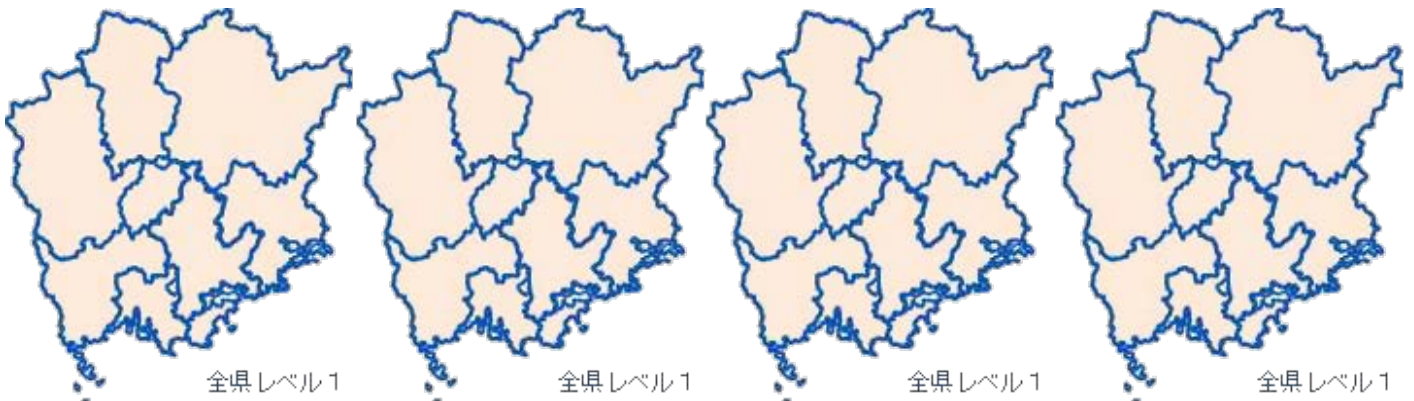
岡山県地区別 感染症マップ 感染性胃腸炎 2011 年 21 週

21 週 5/23 ~ 5/29

20 週 5/16 ~ 5/22

19 週 5/9 ~ 5/15

18 週 5/2 ~ 5/8



感染性胃腸炎

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
20	12		0 < 20 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。